

Tonomachi Cafe Vol.65

アカデミア発イノベーション創出 エコシステムの概況と千葉大学の取組事例

登壇者



片桐大輔氏

国立大学法人千葉大学
大学院国際学術研究院 教授
アントレプレナーシップセンター 事業統括

略歴

千葉大学大学院医学薬学府博士課程修了(薬学博士)。
(独)日本学術振興会特別研究員として薬学研究に従事したのち、
(独)NEDOフェローとして、研究成果の実用化業務を遂行。その後、
大学発スタートアップの起業・経営、大学系VC・ベンチャーキャピタリストを経て、
2022年1月より千葉大学IMOに参画し、スタートアップ・ラボを設置。
2024年4月より千葉大学大学院国際学術研究院教授。2025年4月に千葉大学アントレプレナーシップセンターを設置し事業統括を兼務。
第12回(平成26年度)産学官連携功労者表彰 経済産業大臣賞。

講演要旨

日本の大学発イノベーションは、国の支援政策と大学独自の取り組みにより進化してきました。本講演では、その歴史と現状を概観し、特に千葉大学の具体的な事例を通じて、アカデミア発イノベーション創出エコシステムの可能性を探ります。

Agenda



講演 16:00-16:45

Q&Aセッション 16:45-17:00

ネットワーキング 17:00-17:30



2025年11月21日(金) 16:00-17:30



LINK-J ラウンジ

〒210-0821川崎市川崎区殿町3-25-10
Research Gate Building TONOMACHI
(RGB II)1階

[Register Now](#)



定員に達した場合は、受付を終了することがございます。ご了承ください。